

「本人中心支援の検証とこれから」

2月16日(土) 10:00~16:45

基調講演

「意思と希望を貫いて生きる」

明石 徹之 氏 (当事者 [知的障害・自閉症]
川崎市職員・神奈川県)

明石 洋子 氏 (社会福祉法人 あおぞら共生会・神奈川県)

パネルディスカッション

本人主体の支援実践を語る

名里 晴美 氏 (社会福祉法人 訪問の家・神奈川県)

岩崎 隆彦 氏 (社会福祉法人水仙福祉会・大阪)

清水 明彦 氏 (社会福祉法人 西宮市社会福祉協議会・兵庫)

コーディネーター 松永 徹 氏 (社会福祉法人 翔の会・神奈川県)

2月17日(日) 9:30~15:30

分科会 (分科会②のみ9:15開始)

①意思決定支援 (本人の「声」を聴き、本人の主体、思いを支える関わりについて、実践から考える) **定員30名限定**

本人主体の支援の実践を当事者・支援者から報告いただき、午後はグループで意見交換をします。

②サポートシステム («本人中心」・「地域の暮らし」これからも!)

激動の中で私たちはどこまできたのか、先進現場の実践報告を受け、課題を共に考えましょう。

③エピソード記述 (インクルーシブなアプローチを成り立たせるために) **定員40名限定**

鯨岡峻先生においていただき、講義とエピソード記述の実例をもとにお話をいただきます。

④行動障害 (行動障がいのある人の理解と支援～基本的視点の確認と今後の課題)

対症療法でない根本的解決をめざした支援のあり方を提示し、現場に反映する手立てを話し合います。

障害者権利条約第3条の一般原則には、「固有の尊厳、個人の自律(自ら選択する自由を含む。)及び個人の自立の尊重」と「社会への完全かつ効果的な参加及び包容」が含まれていますが、障害者を取り巻く現状は、まだほど遠い状況にあります。「(NPO)全国障害者生活支援研究会」(通称サポート研)は、多くのサポートを必要とする障害者の地域での暮らしと自己決定の尊重を目指して、毎年「研究セミナー」を開催してきました。第20回研究セミナーは、これらの経過を踏まえて「本人中心支援の検証とこれから」を共に考え、今後の課題を共有したいと思います。

◆会場 川崎市コンベンションホール (神奈川県川崎市中原区小杉町2-276-1)

<会場が例年と異なります。ご注意ください>

◆参加費

【両日とも参加】正会員10,000円 情報会員11,000円 その他12,000円(学生6,000円)

【1日のみ参加】正会員 6,000円 情報会員 6,500円 その他 7,000円(学生3,500円)

【懇親会 2/16】5,000円

- * 詳細は、開催要項 または サポート研ホームページをご覧ください。
- * 定員になり次第、締め切ります。

<主催> 全国障害者生活支援研究会 (サポート研)

神奈川県川崎市川崎区京町2-24-4-608

TEL/FAX 044-271-8788

ホームページ: <http://support-ken.net/>

E-mail support-ken@forest.ocn.ne.jp

<申込先> 京王観光(株) 調布支店

TEL 042-484-2881

FAX 042-484-1321